

リスクアセスメントシート

年 月 日 氏名

レベルA	高齢者の状況	1	すでに重大な結果を生じている。 頭部外傷(血腫、骨折)、腹部外傷、意識混濁、重度の褥瘡、重い脱水症状、脱水症状の繰り返し、栄養失調、全身衰弱、強い自殺願望、その他
		2	高齢者自身が保護を求めており切迫感がある。
		3	「殺される」「〇〇(養護者)が怖い」「何も食べていない」等の訴えがあり、実際にその兆候が見られる。
		4	年金・貯金等を搾取されたため電気・ガス・水道がストップ、食料が底をついている。
		5	自宅から締め出され、長時間戸外で過ごしていることにより心身状況の悪化が見られる。
	養護者等の状況	6	刃物、ピンなど凶器を使った暴力や脅しがある。
		7	「何をするかわからない」「殺してしまうかもしれない」等の訴えがあり、切迫感がある。
		8	暴力や世話の放棄を繰り返し、支援機関との接触・助言に応じないまま状況を悪化させている。
他		<その他>	
レベルB	高齢者	9	今後重大な結果が生じるおそれの高い状態が見られる。 頭部打撲、顔面打撲・腫脹、不自然な内出血、やけど、刺し傷、きわめて非衛生的、回復状態がさまざまな傷、極端なおびえ、軽度の脱水、低栄養・低血糖の疑い、入退院の繰り返し、その他
		10	高齢者自身が保護を求めているが判断能力、根拠に乏しい。
	養護者等	11	高齢者に体調不良が見られても医療を受けさせず、そのままにしている。
		12	介護サービス利用料等を滞納しており、支払う意思も見られない。または多額の搾取が見られる。
		13	「何をするかわからない」「殺してしまうかもしれない」等の訴えがあるが切迫感がない。
他		<その他>	
レベルC	高齢者の状況	14	必要な医療・介護・サービスを受けていない。
		15	認知症・精神疾患による周辺症状が強く出ており、生活に支障をきたしている。 徘徊・昼夜逆転・頻繁な訴え・異食・弄便・大声・不快音・噛みつき・引っ掻き・蹴飛ばし・被害妄想等
		16	性格に偏りがあるため、養護者と不仲となり孤立した状態である。
		17	重大なかたちではないが、なんらかの暴言・暴力を受けている。
		18	養護者に過度の負担がかかるくらい、排泄の失敗が多い。
	養護者等の状況	19	精神疾患・アルコール依存症・知的障害等があるが、医療的管理をしていない、不安定である。
		20	高齢者の年金等を管理していることにより、高齢者自身の生活に何らかの支障を与えている。
		21	高齢者に対し、日常的に冷淡・否定的な態度で接している。
		22	介護疲れが激しく、苛立っている。
		23	友人や親族等と疎遠で、相談相手がおらず孤独である。
24	性格的な偏りがあり、激昂しやすく、感情のコントロールができない。		
25	認知症があり適切な介護ができない。		
26	低所得、失業、借金等のため、経済的に高齢者に依存している。		
27	介護の知識・技術が不足しているが、その自覚がない。		
他		<その他>	

* 1項目以上該当ありの場合、
高いレベルの条件に従い支援を行なう

○レベルA・・・緊急分離、保護
○レベルB・・・分離、保護を検討
○レベルC・・・定期的な状況確認・支援 分離・保護の可能性の検討